

単元名 音楽ランド(3)

配当時間 2時間

- 単元の目標 (1) 曲想と声の重なる響きなど音楽との関わりについて理解するとともに、各声部の歌声や伴奏、全体の響きを聴いて自然で無理のない声で歌うことができる。
- (2) 声の重なる響きを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲の特徴にふさわしい表現を工夫し、どのように歌うかについて思いや意図をもつことができる。
- (3) 声の響き合いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら、主体的・協働的に学習活動に取り組もうとする。

標準的な展開例

05070307_001

【教材名】グッバイまた明日ね（歌唱） 卒業式で歌う歌（歌唱） (P.68)

【準備等】範唱CD，録音機器

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1～2 選曲した楽曲の範唱を聴き，心を込めて合唱する。</p> <p>○範唱を聴き，学習課題をつかむ。</p> <p>★心を込めて合唱しよう</p> <p>○上声部と下声部に分かれそれぞれの旋律を歌う。</p> <p>○強弱記号などを確認し，表現を工夫して合唱する。</p> <p>○演奏を録音し，自分たちの合唱の改善点をつかむ。</p> <p>○声の響き合いの美しさを味わいながら，心を込めて合唱し，題材のまとめをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の活動に意欲をもって取り組ませるため学年のまとめとして歌うことや卒業式に6年生に向けて歌うなど，目的や聴かせる相手などを伝えとよい。 ・お互いの声につられないように，場所を分けて練習するとよい。 ・効率よく旋律を歌わせるために，各声部の歌が入った音源を利用してもよい。また，パートリーダーをつくり，自主的な活動に取り組ませる。 ・「グッバイまた明日ね」を選択した場合は，ア，イ，ウの各旋律を歌わせる。 【評】曲想と声の重なる響きなど音楽の構造との関わりについて理解して歌う活動を通して「知識」を評価する。 ・声の響き合いを味わうために，分かれた二つの音を伸ばして歌ったり，聴くグループと歌うグループに分かれて活動したりさせる。 【評】声を響き合わせて合唱する活動を通して「主体的に学習に取り組む態度」を評価する ・強弱の変化がついているか，音やリズムがそろっているかなど聴くための視点を示す。 ・改善点として出てきた所は，自分たちの目指す合唱になっているかどうかを聴きながら，繰り返し歌わせる。 【共通事項】音の重なり 【評】声の重なる響きを聴き取り，曲想にふさわしい表現を工夫する活動を通して「思考・判断・表現」を評価する。 ・抑揚なども意識しながら，言葉を大切にしながら歌わせる。 ・最後の合唱を録音して聴かせ，感想を発表させる。よい点を認め合い，今後の合唱への意欲化をはかる。また，聴かせる相手がいた場合には，感想をもらおうとよい。 【評】各声部の歌声や伴奏，全体の響きを聴いて合唱する活動を通して「技能」を評価する

【 備 考 】